

大沢下り

1994. 3/6(日)~3/7(月)

馬場

三月六日(日)

吹雪

天元台スキー場ロープウェイ終点に会員十九名全員集合、リフト終点からシール登行した。人形石に着いて天気の様子をみるため待機した。吹雪が止まず視界も悪いため撤退することになった。

三月七日(月)

快晴

私は、一昨日岡坂さんの車と二台で大沢駅に行き車をデポした。宿も予約してあったので温泉に泊った。天気予報通り快晴になる。

始発のロープウェイ。リフトに乗り終点に着く。登山屐を書く、若女平コースを下るといふテレマークのスキーを持った人と会話をする。

リフトの係員の方が「今日は、珍しく鳥海山も見える」と言っていた。人形石に着き、昨日こんな天気だったら大勢で楽しく行けたのに残念だった。ここから100M位シールを外ずして滑る。途中からトレースがあり、赤旗には、大阪大学ワンゲルと記されていた。今朝吾妻小屋から来たらしい。東大巔には登らず、弥兵衛平からはっきり見える小屋を目あてにトラバースする。明月荘に着くとワンゲルの学生が、昼食のためか雪を集めていた。少し会話を交わし下降点までシールのまま北をめぐす。しばらく樹林帯をさけ、茨川寄りを通り降りる。古いツアー標式を見かける。忠ちゃんころがしの急斜面の樹林の間を通り砂盛の前で谷に降り休憩する。

ここからシールを着け新雪をかぶったトレースを進む。途中で柵を目ざして登ったのに気づき砂盛に方向をかえる。ここまでスノーモビルで登ってきた跡があり滑り降りた跡があり大自然の中の楽しい滑降気分が半減する。あとは、このコースは二回目なので地図で現在地点も確かめず調子に乗って滑った跡につられて正規の元小屋川沿いの牧場コースに入らず大小屋川沿いに滑り送電線の前から依木のやぶに入り時間をとり元小屋の先で林道に出て二岐を右にまがり馬場に着く。

コースタイム

リフト終点 9:00

人形石 10:00

明月荘 11:50

大沢駅 15:00